

第13回日本プロオーケストラファンクラブ協議会総会

# 仙台総会議案書

2019年（令和元年）11月23日

日本プロオーケストラファンクラブ協議会

主催／仙台フィルハーモニークラブ

## \*\*\*\*\* 大会スケジュール\*\*\*\*\*

- I 幹事会 12:00~13:00 (受付11:30)  
日立システムズホール仙台3F ミーティングルーム2
- II 第13回日本プロオーケストラファンクラブ協議会総会  
13:30~14:30 (受付13:00~)  
日立システムズホール仙台3F エッグホール
- III 仙台フィルハーモニー管弦楽団定期演奏会鑑賞  
15:00~17:00 (受付14:30、開場14:30)  
日立システムズホール仙台大ホール  
第332回仙台フィルハーモニー管弦楽団定期演奏会  
指揮：高関健  
トロンボーン：菊池公佑  
ロッシーニ／歌劇「セヴィリアの理髪師」序曲  
ストラヴィンスキー／バレエ音楽「カルタ遊び」  
グレンダール／トロンボーン協奏曲  
ストラヴィンスキー／3楽章の交響曲
- IV 全国交流会  
17:30~19:30 (受付17:00)  
日立システムズホール仙台1F レストラン「けやきの杜」
- V 二次会  
20:00~22:00  
イタリアンレストラン T's  
(日立システムズホール仙台から東へ徒歩5分)
- VI 昼食会及び山形交響楽団定期鑑賞 (オプション)  
11月24日(日) 10時50分仙台駅前山形行きバス停集合  
13:00 山形紅花楼にて昼食会  
14:15 山形テルサにて山響定期演奏会鑑賞  
第280回山形交響楽団定期演奏会  
指揮：鈴木 秀美  
ハイドン／交響曲第26番ニ短調「ラメントツィオーネ」Hob.I:26  
モーツァルト／交響曲第40番ト短調K.550 (第1稿第3段階)  
ベートーヴェン／交響曲第3番変ホ長調「英雄」作品55

# 総 会 次 第

司会 高橋 望

(仙台フィルハーモニークラブ)

## 1 歓迎のあいさつ

仙台フィルハーモニークラブ会長 長島 榮一

## 2 JOFC会長のあいさつ

日本プロオーケストラファンクラブ協議会会長 上田 文雄  
(札幌くらぶ会長)

## 3 来賓あいさつ

仙台市長 郡 和子

## 4 議 事

(4ページ参照)

## 5 次年度の開催地について

## 6 定期演奏会鑑賞にあたって

仙台フィルハーモニー管弦楽団演奏事業部長 磯貝 純一

## 7 閉会のあいさつ

仙台フィルハーモニークラブ 阿部 玲子

〈写真撮影〉

## 議案第1. JOFC役員体制の刷新について

### I 会長職の取り扱いについて

現会長上田文雄を終身会長として処遇することを提案します。なお、会則には規定がありませんが、役職に変化がないことで終身就任していただくことを希望します。

### II JOFC幹事長・事務局長交代の検討

- 1 幹事長の交代
- 2 事務局長の交代

#### 参考

第5条 本会に次の役員をおき、その任期は4年とする。再任はこれを妨げない。

(以下略)

第8条 本会に事務局を置く。

2 事務局に事務局長を置き、会長の属するクラブの事務局長に相当するものをもって充て、本会の事務を処理する。

第9条 事務局に会計を置き、会長の属するクラブの会計を相当するものをもって充て、本会の会計事務を処理する。

## 議案第2. 2018年9月6日北海道胆振東部震災支援への報告について

2018年度JOFC札幌総会にて群響小野会長から提起された北海道胆振東部地震震災支援に対して、皆さんから支援金をいただきその用途について、札幌交響楽団から「心の復興コンサート」を開催したことについて別紙のとおり報告があり、さらに9月15日(日)厚真スポーツセンターにて復興コンサートとしてフルオーケストラにて演奏会が開催され当日プログラムにもJOFCからの支援について記載されているところです。JOFC所属各団体へ報告させていただきます。

## 議案第3. 次年度総会開催地について

2020年度 山響ファンクラブ

2021年度 群響ファンズ(予定)

# 第13回JOFC総会全国交流会

日時 17:30~19:30 (受付17:00)

場所 日立システムズホール仙台1Fレストラン「けやきの杜」

## 1 歓迎演奏

仙台フィルハーモニー管弦楽団

小山あずさ (ヴァイオリン)

名和 俊 (コントラバス)

## 2 開会のあいさつ

仙台フィルハーモニークラブ会長 長島 榮一

## 3 JOFC会長のあいさつ

日本プロオーケストラファンクラブ協議会会長 上田 文雄 (札幌くらぶ会長)

## 4 来賓

あいさつとお話し

仙台フィルハーモニー管弦楽団レジデント・コンダクター 高関 健

## 5 乾杯

ご発声 山響ファンクラブ顧問 加藤 聡

## 6 歓談

## 7 仙台フィル楽員紹介 (西本、三宅、助川、西澤、小山、名和)

各団体紹介 (各団体から)

## 8 次年度の開催地から

山響ファンクラブ 佐藤 彰

## 9 閉会のあいさつ

仙台フィルハーモニークラブ副会長 田原 靖彦

\*\*\*\*\*各クラブ活動報告\*\*\*\*\*

- 1 JOFC活動報告のまとめ（JOFC西川幹事長）
- 2 札幌くらぶ
- 3 仙台フィルハーモニークラブ（SPC）
- 4 山響ファンクラブ
- 5 群響ファンズ（群響を応援する県民の会）
- 6 都響倶楽部
- 7 名フィル・ファンクラブ
- 8 石川県立音楽堂楽友会
- 9 九響倶楽部

## JOFC2019 団体活動報告の「まとめ」について

### 「まとめ」に際しての前提となること

- ・ 2019年度JOFC活動報告から見える範囲で記載を試みたものです
- ・ 各団体の過去の事例や札幌くらぶ例を引用している場合もあります
- ・ 各団体の実態を正確に把握していないため異なる記載もあること
- ・ 実施事業についても大まかな記載にしています
- ・ 各団体の先進的事例については今後の調査とします
- ・ このまとめが各団体において議論になればありがたいと思います

(文責:札幌くらぶ西川)

### 【会員数と動向について】すべての源泉がここにある

- ・ 会員数総じて減少傾向にある/増加に向かう手段がない/高齢化に対応できていない(全団体)
- ・ 実施事業をこまめに開催してる団体は会員数を何とか維持できている(仙台・札幌・石川・群馬)
- ・ 会員数拡大には活発な事業活動が伺える(仙台)
- ・ とくに群馬について楽団本体との共同開催が活発に見える(群馬)
- ・ 会員に対するきめ細かな対策が必要(交流会・セミナー・パーティー・サロンの開催)
- ・ 会報送付時には会員との結びつきを創る(札幌は2015年から年4回現状を知らせる手紙を同封)
- ・ 会員にとってまた来たいという思いを加えて考える(軽い飲食とか等)
- ・ 超高齢化社会こそ音楽・芸術の持つ特性を重視することも重要で社会参加を促す役割もある

### 【交流実施事業について】会員組織にとってこれが重要

- ・ 交流会やパーティーには楽員と会員との交流の場となっており、芋煮会等特色が工夫がされている
- ・ 一方、楽員の参加がいまいちの状況もある
- ・ 楽員にとって札幌くらぶサロンの開催でも楽員演奏会のチラシの配布が一つの目的にもなりつつある
- ・ セミナー事業が会員の中の音楽通を集めているのかもしれない
- ・ 東京へ行くなど演奏会旅行などが開催されている
- ・ 札幌くらぶサロンは、1部聴きどころや解説、2部楽員ミニコンサート、3部飲食込みの交流会
- ・ 交流会の中の内容にいくつかの要素を取り入れているなど「物語」がある
- ・ 楽員にとっては演奏会や活動の場を求めている傾向にある
- ・ 各地で開催される演奏会や美術館などをめぐるアートツーリズムが注目されつつある

### 【助成等事業】各団体の社会参加につながる

- ・ 会員外への助成事業が仙台・札幌・群馬で行われている、新規会員獲得にも効果があると思う
- ・ 中学生招待、親子招待等様々な事業があり、社会的な支援をしていることも重要と思う
- ・ 地方オケの果たす役割が市民生活にとってもっと重要になっている背景がある、
- ・ 市民に対して、オケとともに各団体も果たす役割を考えることが重要に思う
- ・ 子ども、高齢者、若者、親子等支援がキーになり、助成側と共通認識を構築できることが重要
- ・ 助成事業によって団体の持つ信用度が向上する
- ・ 広告掲載によって財政を支援を受けている団体もある

### 【会報発行事業】本来はもっと資料を集めての議論があるといい

- ・ 各団体ともに定期発行や紙面のカラー化等に創意工夫がされている
- ・ 発行についてネット印刷適用や、縦書きや横書きに合わせて見やすさにも工夫がされている
- ・ 発行部数、配布先等について見直しができないか検討する
- ・ 各団体ともに会員の参加・掲載が少ないと感じている

### 【SNSの活用】遅れている、もっと活用が期待されている

- ・ 演奏会の開催情報や感想などについてSNSの活用がこれからとなっている
- ・ ホームページの活用ももっと若者対策にも意識が必要かもしれない
- ・ 資金確保にあたってクラウドファンディング等資金集めの方法も議論が必要となっている

↑団体名をご記入ください

作成日 2019.11.

■会員数と動向

所属会員数	382名	※2018年度末
前年度の増減	382名	入会者 35名 退会者 29名
増減の要因	創立時に入会した会員の高齢化と会費未納者が増えているため	

■運営について

役員スタッフ数	32名	運営会議の頻度（年	12回）
予算規模	360万円	運営情報の公開（	有り
スポンサーシップ	有り（一般財団法人札幌市職員福利厚生会）		

■実施事業

	状況	頻度	備考／自由記入
交流会・パーティー等	有り	1/年	クリスマス又はニューイヤーを札幌くらぶサロンで実施
茶話会・懇談会等	なし		
セミナー・演奏会等	有り	4/年	札幌くらぶサロンとして実施
練習・ゲネプロ見学会	有り	2/年程度	札幌交響楽団が実施の際に合同で実施
演奏会鑑賞旅行等	なし		
会報発行	有り	4/回	カラーで800部発行、500部を会員・楽員等に送付、残は定演会場等で無料配布
楽団グッズ等販売	なし		
招待事業	有り	8～10/年	札幌市職員福利厚生会の助成金により札幌市内中学校の吹奏楽部部員を学校単位で招待

■会員特典

	状況	頻度	備考／自由記入
楽団チケット割引等	有り	都度	定期演奏会、名曲シリーズ（U25シートを除く）10%割引
CD・グッズ等提供	なし		ただし、ヤマハの店舗で購入の場合5%割引
飲食店割引	有り	都度	キタラレストランで会計時に会員証提示で10%割引
	有り	都度	ミニバー オールドクラシックで会計時に5%割引

■楽団支援事業

	状況	頻度	備考／自由記入
寄贈	有り	1/回	楽譜支援金として50万円を寄贈、パトロネージュ法人会員を継続
ボランティア	なし		
演奏会チラシ	なし		
楽員コンサートの支援	有り		楽員が主催・参加するコンサートをHP掲載や札幌くらぶサロンなどの場で楽員自ら告知・チケットを販売

■共通の質問

○現在運営上1番こまっていることをお書きください。

会員の高齢化により、高額な追加楽譜支援金を寄付して下さった方の退会が増えたことに加え、新規会員の追加楽譜支援金を寄付して下さる方が少なく、札幌楽譜支援金50万円が集まらなくなっていること。

# 仙台フィルハーモニークラブ

↑ 団体名をご記入ください

# JOFC2019 団体活動報告

作成日 2019.11.

## ■会員数と動向

所属会員数	96名	※2018年度末
前年度の増減	プラス5名	入会7名 退会2名
増減の要因	現会員、団員の紹介が多かった。定期的に配布するレターの愛読者も入会。	

## ■運営について

役員スタッフ数	12名	運営会議の頻度(年	13	回)
予算規模	約38	万円	運営情報の公開(	公開)
スポンサーシップ	ヤマハ仙台店、サウンドウェイ仙台、他飲食店等4件よりファンクラブレター広告			

## ■実施事業

	状況	頻度	備考/自由記入
交流会・パーティー等	開催	随時	団員との芋煮会、団員との東北楽天応援野球観戦会など
茶話会・懇談会等	開催	年2回、随時	5月総会後懇談会、年度末に団員歓送迎会、その他随時
セミナー・演奏会等	開催	年1回、随時	毎年秋団員のトーク&コンサート「SPCおもしろセミナー」主催
練習・ゲネプロ見学会			以前は開催していたが現在は楽団主催
演奏会鑑賞旅行等	開催	不定期	サントリーホール、ミュザ川崎等東京公演時、現地集合で
会報発行	通信と会報	年9回と2回	毎定期にファンクラブレター配布、年2回(12月3月)会報発行
楽団グッズ等販売			
招待事業	SPCシート	年3回	仙台フィル初心者への定期演奏会チケットプレゼント

## ■会員特典

	状況	頻度	備考/自由記入
楽団チケット割引等	有	毎回	楽団主催演奏会はすべて一割引
CD・グッズ等提供			
飲食店割引			

## ■楽団支援事業

	状況	頻度	備考/自由記入
寄贈	有	継続中	仙台フィルサポートブロンズ会員、定期オープン会員
ボランティア	要請時		定期会員入会キャンペーン、震災復興コンサート手伝い
演奏会チラシ	要請時	年5、6回	総会、セミナー等会合時配布、会員あて郵送
楽員コンサートの支援	有	頻繁	個人演奏会の会員案内、チケット委託 毎年度末に優秀演奏会に「演奏活動賛助金」贈呈、表彰式

## ■共通の質問

○現在運営上1番こまっていることをお書きください。

- |   |
|---|
| ①会員の高齢化。会の性質上、若年層が増えないのはしかたない。長年の高齢会員を大切にしたい。弱っていく過程に上手に寄り添いたいが、家族も離れた独居の方も多く、訃報には責任を感じる。趣味の会という枠だけでなく、超高齢化社会の中での会の社会的役割について悩んでいます。 |
| ②会費を23年間3000円でどうにかやっているが今の広告がないと会計が不安。安定の長期広告主必要。   |

# 山響ファンクラブ

↑ 団体名をご記入ください

## JOFC2019 団体活動報告

作成日 2019.11.

### ■会員数と動向

所属会員数	69名	※2018年度末
前年度の増減	73名	入会者 3名 退会者 7名
増減の要因		

### ■運営について

役員スタッフ数	6名	運営会議の頻度 (年 回)
予算規模	55万円	運営情報の公開 ( )
スポンサーシップ		

### ■実施事業

	状況	頻度	備考/自由記入
交流会・パーティー等			
茶話会・懇談会等			
セミナー・演奏会等			
練習・ゲネプロ見学会			
演奏会鑑賞旅行等			
会報発行	○	年2回	
楽団グッズ等販売			
招待事業			

### ■会員特典

	状況	頻度	備考/自由記入
楽団チケット割引等	○		指定席会員 団体割引 年会費21,000→17,000 320
CD・グッズ等提供			
飲食店割引			

### ■楽団支援事業

	状況	頻度	備考/自由記入
寄贈	○		年額 100千円
ボランティア	○		オーケストラの日
演奏会チラシ	○		定期演奏会開催前の挟み込み作業
楽員コンサートの支援			

### ■共通の質問

○現在運営上1番こまっていることをお書きください。

活動が低調 下降スパイラル
------------------

## 群響ファンズ

## JOFC2019 団体活動報告

↑ 団体名をご記入ください

作成日 2019.11.13

### ■ 会員数と動向

所属会員数	200 名	※2018年度末	
前年度の増減	+4 名	入会者 12 名	退会者 8 名
増減の要因	増：会員・楽員・楽員OBからの声掛け 減：不義理・不人情		

### ■ 運営について

役員スタッフ数	20 名	運営会議の頻度（年	12 回）
予算規模	約200 万円	運営情報の公開（	なし）
スポンサーシップ			

### ■ 実施事業

	状況	頻度	備考／自由記入
交流会・パーティー等	○	3回	Cafeパーティー：群響ゆかりの喫茶店「あすなろ」で開催。45名定員。サロンコンサートや群響楽員との語らい。ときにサブライブゲスト（音楽監督やソリスト）
茶話会・懇談会等			
セミナー・演奏会等			
練習・ゲネプロ見学会			
演奏会鑑賞旅行等			東京公演（バスツアー）
会報発行	○	4回	A4版、モノクロ、4頁
楽団グッズ等販売			
招待事業	○	10回	群響ファンズシート（高校生以下とその保護者、各定演A席2名）

### ■ 会員特典

	状況	頻度	備考／自由記入
楽団チケット割引等			
CD・グッズ等提供			
飲食店割引			

### ■ 楽団支援事業

	状況	頻度	備考／自由記入
寄贈			
ボランティア			
演奏会チラシ			
楽員コンサートの支援	○	1回	群響東京公演（トリフォニーホール）応援バス運行

### ■ 共通の質問

○現在運営上1番こまっていることをお書きください。

会員（会費）の不足

## 都響倶楽部

## JOFC2019 団体活動報告

↑ 団体名をご記入ください

作成日 2019.11.12

### ■ 会員数と動向

所属会員数	84	※2018年度末
前年度の増減	76	入会者7名 退会者15名
増減の要因		

### ■ 運営について

役員スタッフ数	4名	運営会議の頻度（都度開催）
予算規模	90万円	運営情報の公開（HP、mail）
スポンサーシップ		

### ■ 実施事業

	状況	頻度	備考／自由記入
交流会・パーティー等	実施	1回	忘年会
茶話会・懇談会等	実施	都度	マチネ終演後の懇談会、都響などのCDを聴く会など
セミナー・演奏会等	実施	3回	
練習・ゲネプロ見学会	なし		
演奏会鑑賞旅行等	なし		
会報発行	実施	年4回	HP上での閲覧
楽団グッズ等販売	なし		
招待事業	なし		

### ■ 会員特典

	状況	頻度	備考／自由記入
楽団チケット割引等	なし		
CD・グッズ等提供	なし		
飲食店割引	なし		

### ■ 楽団支援事業

	状況	頻度	備考／自由記入
寄贈	なし		
ボランティア	なし		
演奏会チラシ	実施	継続的	倶楽部HPで告知と都響HP&WEBチケットへの誘導
楽員コンサートの支援	実施	継続的	倶楽部HPで告知とHP&WEBチケットへの誘導

### ■ 共通の質問

○現在運営上1番こまっていることをお書きください。

新規入会者の拡大

# 名フィル・ファンクラブ

↑団体名をご記入ください

## JOFC2019 団体活動報告

作成日 2019.11.17

### ■会員数と動向

所属会員数	126 名	※2018年度末
前年度の増減	▼5名	入会者： 6 名 退会者 11 名
増減の要因	把握できていません	

### ■運営について

役員スタッフ数	3名	運営会議の頻度（目標は年 6回）
予算規模	45万円	運営情報の公開（未実施）
スポンサーシップ	銀行（場所の提供）、飲料水メーカー（飲料水の提供）、幹事出身企業（印刷協力）等 名フィル事務局（各種支援）	

### ■実施事業

	状況	頻度	備考／自由記入
交流会・パーティー等	目標より2回減	1回	Kid'sコンサート
茶話会・懇談会等		0回	
セミナー・演奏会等		4回	打楽器・フルート演奏会・Kid'sコンサート・カルメン入門
練習・ゲネプロ見学会		1回	オーナー企業社長指揮のプライベート演奏会（演奏：名フィル）
演奏会鑑賞旅行等		0回	
会報発行	目標より2回減	1回	通常3回のところ今年度は1回
楽団グッズ等販売		0回	名フィルが販売（ファンクラブは遠慮している）
招待事業	例年より活発	6回	打楽器・フルート・キッズコンサート・定期演奏会・ゲネプロ・企業演奏会

### ■会員特典

	状況	頻度	備考／自由記入
楽団チケット割引等	10%引き	都度	値引きがファンクラブ入会目的の人が多い
CD・グッズ等提供	年会費更新時	1回/年	会員継続時にグッズプレゼント（本年度は音楽ロゴ入小銭入れ）
飲食店割引	なし	なし	

### ■楽団支援事業

	状況	頻度	備考／自由記入
寄贈	300円/会員	1回	
ボランティア	定期演奏会時	毎月	ファンクラブ受付テーブルに入会案内等を提示
演奏会チラシ		0回	
楽員コンサートの支援		2回	楽員コンサート案内のちらしのみのは発送は予算の関係上しない。 今年度はプライベートで支援

### ■共通の質問

○現在運営上1番こまっていることをお書きください。

ファンクラブの存続・・・後継者問題  
ボランティア（無収入）で責任を持って運営してくれる人を探すのが急務

# 石川県立音楽堂楽友会

↑団体名をご記入ください

# JOFC2019 団体活動報告

作成日 2019.11.

## ■会員数と動向

所属会員数	82名	※2018年度末
前年度の増減	4名	入会者 4名 退会者 8名
増減の要因	高齢のため、転居のため	

## ■運営について

役員スタッフ数	14名	運営会議の頻度(年)	12回)
予算規模	40万円	運営情報の公開(	総会、会報
スポンサーシップ			

## ■実施事業

	状況	頻度	備考/自由記入
交流会・パーティー等		2	総会・懇親会、新春の宴
茶話会・懇談会等		3	OEK交流会、ランチ会(会員のみ)
セミナー・演奏会等		6	ロビーコンサート、オペラのセミナー「ペレアスとメリザンド」
練習・ゲネプロ見学会		10	リハーサル見学会、ゲネプロ見学会
演奏会鑑賞旅行等		3	蠟燭能鑑賞会、東響鑑賞会
会報発行		12	楽友会だより
楽団グッズ等販売	x		
招待事業	x		

## ■会員特典

	状況	頻度	備考/自由記入
楽団チケット割引等	x		
CD・グッズ等提供	x		
飲食店割引	x		

## ■楽団支援事業

	状況	頻度	備考/自由記入
寄贈	x		
ボランティア		113	資料室運営・受付90回(各土日)含む
演奏会チラシ		43	
楽員コンサートの支援		10	ふだん着コンサート、団員のリサイタル、 はまなす分校演奏会、済生会病院演奏会

## ■共通の質問

○現在運営上1番こまっていることをお書きください。

高齢化で夜の外出が難しくなっている人が増えた。催しの開催時間を考えなくてはいけなくなっている。

# 九響倶楽部

## JOFC2019 団体活動報告

↑ 団体名をご記入ください

作成日 2019.11.

### ■ 会員数と動向

所属会員数 59名 ※2018年度末  
 前年度の増減 5名 入会者 5名 退会者 0名  
 増減の要因

退会者は年度末までに会費を納めなかった人としておりますので現時点では0人です

### ■ 運営について

役員スタッフ数 6名 運営会議の頻度(年 8回)  
 予算規模 12万円 運営情報の公開(総会での報告 )  
 スポンサーシップ 無し

### ■ 実施事業

	状況	頻度	備考/自由記入
交流会・パーティー等		1回	九響の新年会に参加
茶話会・懇談会等		2~3回	お茶をしながら楽団員との交流、演奏も
セミナー・演奏会等		0回	
練習・ゲネプロ見学会		0回	
演奏会鑑賞旅行等		0回	
会報発行		4回	
楽団グッズ等販売		0	
招待事業		0	

### ■ 会員特典

	状況	頻度	備考/自由記入
楽団チケット割引等			
CD・グッズ等提供			
飲食店割引			

### ■ 楽団支援事業

	状況	頻度	備考/自由記入
寄贈			
ボランティア		17回	演奏会時歩行困難者の誘導
演奏会チラシ			
楽員コンサートの支援			会員に対しその都度チラシ等で宣伝している

### ■ 共通の質問

○現在運営上1番こまっていることをお書きください。

会員も年長者が多いこと、幹事も年長者ばかりで行動が伴っていない